

日本学術会議 地球惑星科学企画分科会（第 25 期・第 7 回）議事要旨

1. 日時 令和 4 年 4 月 20 日（月）18：00～21：05
2. 会場 遠隔会議（主催会場：東京大学）
3. 出欠
出席委員：三枝信子、佐竹健治、田近英一、中村卓司、西弘嗣、春山成子、堀利栄
欠席委員：沖大幹
4. 議題等
 - （1）前回議事録確認
 - （2）地球惑星科学分野の大型研究計画ヒアリングについて
 - （3）その他
5. 配布資料
資料 1：前回議事録
資料 2：地球惑星科学分野の大型研究計画ヒアリングについて
6. 議事内容
 - （1）前回議事録確認
資料 1 に基づき田近委員長により前回議事録が紹介された。
 - （2）地球惑星科学分野の大型研究計画ヒアリングについて
 - ・中村(卓)委員より、資料 2 に基づき 2022 年度第 1 回大型研究計画ヒアリングのプログラム(案)が説明された。
 - ・ヒアリングは JpGU2022 のユニオンセッションとして 5 月 23 日(月)に開催する（現地参加とオンライン参加併用）。
 - ・ヒアリング終了後の 17:15～18:45 に委員会・分科会を開催する。
 - ・今後の大型研究計画がどうなるか、未来の学術振興構想（仮称）の策定に関する状況、評価のポイントなどについては最初の趣旨説明(20 分)で説明する必要がある。
 - ・参加者からコメントも集める。
 - ・未来の学術振興構想（仮称）の考え方を反映し、ヒアリングでの評価ポイントを一部修正する。
 - ・ヒアリングの方法については連休前に周知する。
 - （3）その他
 - ・「研究力強化」に係る審議依頼については、地球惑星科学委員会メンバーに照会したところ提言に関する回答が少数あったが、他にも関連するものがあれば挙げてほしい。
 - ・科学的助言機能については、社会貢献分科会で提言等の発出を検討している。
 - ・国際対応の分科会や小委員会が必要な役割を果たしつつ、学術会議内でも可視化され、かつ委員会の設置や開催等に係る事務手続きを簡素化できる方法がないかという点については引き続き検討していく。
 - ・西委員より、国際地質学会議（IGU）の大会における韓国との間の地名表記や巡検等に関する問題の現状について報告があった。

以上